

# CAR-T 療法の円滑な 医療連携を目指すアプリを開発



## 一病院の事務作業を省力化 / 参加医療機関を募集一

CAR-T療法を希望する患者さんがどこの地域に住んでいても、どの施設で治療を続けていても、あまり担当の先生の負担にならずに速やかにCAR-T療法につながってほしい。

そんな願いから、私たち「つばさ」は西川彰則先生（和歌山県立医科大学医療情報部長）にご協力をお願いし、ATC※1と紹介元の連携強化に資する専用アプリの第一弾を開発しました。

この専用アプリでは、

①ATCが患者さんの受け入れの可否について、「いつでも可能」「混んでいるが可能」「今は難しい」と随時更新してアプリに表示できます。

②紹介元が、どのATCに依頼すればいいかアプリの一覧で簡単に確認できるという特徴を備えており、調整にかかるお互いの負担を緩和することが期待できます。

さらに、つばさが西川先生とともに構想した第二弾のアプリでは、強固なセキュリティを確保した上で患者さんの診療情報のやりとりなどもできるように開発・準備中です。※2

※1 ATC＝認定実施医療機関

※2 右のイメージ図を参照

## CAR-T治療の全国均てん化のために

全国どこに住んでいる患者さんでもCAR-T治療をよりスムーズに受けられる仕組みを、つばさと一緒に考えてきました。全国の医療者が連携して必要な患者さんに迅速に治療が届けられることを願っています。

西川彰則

### 登録方法（登録は医療者限定です）



1. QRコードを読み込んでフォームに施設名、氏名、メールアドレスを入力します。
2. <https://cart-access-link.base44.app>にアクセスして、右下の「Sign up」からフォームに記載したメールアドレスでアカウント登録を行ってください。その後、アカウントができれば、ログインし、アカウント申請ボタンが出るので押下してください。
3. 事務局でフォームの登録内容を確認し、照合のうえアクセス権を付与します。付与まで1～2日ほどお待ちください。アクセス権の付与後、アプリにログインできるようになります。

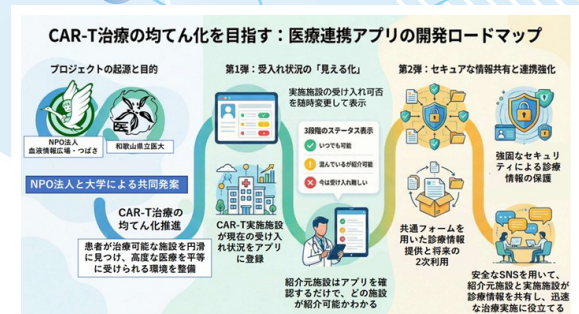
登録時には、まず「CAR-T実施施設」または「参照施設」のいずれかを選択してください。

「CAR-T実施施設」として登録できるのは、1施設につき1名のみです。この登録者が受入れ状況の更新を行います。なお、CAR-T実施施設で既に1名登録されている場合でも、その施設の他の利用者は「参照施設」として登録できます。参照施設は1施設あたりの人数制限はなく、複数名の登録が可能です。

お問い合わせ [nishikaw@wakayama-med.ac.jp](mailto:nishikaw@wakayama-med.ac.jp) 和歌山県立医科大学医療情報部 / 血液内科 西川彰則

ATCをはじめとする全国の医療機関の方々にこの専用アプリへの理解を呼びかけ、今まで以上に患者さんがCAR-T療法を迅速に、安心して受けられる環境が整っていくことを期待しております。住んでいる地域などの条件でせっかくの希望的な医療が届かない患者さんが無いように。多くの方々のご協力をぜひお願い申し上げます。

NPO法人血液情報広場・つばさ理事長 橋本明子



このアプリは、ギリアド・サイエンシズ株式会社の寄付を受けて開発されました。